

匠の技通信 <12月号>

本年は、増改築に始まりオール電化、家解体、ケヤキ洗い、旧家の修繕工事など、最後はエコ住宅と、沢山の仕事をいただき充実した年でした。それにびわ南小学校に、本立ての組立指導にも行かさしてもらい、ほんとうにありがとうございます御座いました。

増改築工事

苦勞話し

写真には出てませんが、蔵の前に隠居があり、母屋、蔵、隠居の取り合いに悩みました。下水、オール電化、バリアフリー工事にと、古いい物の中に、新しいいい物を取入れる！これぞ匠の技か



今流行のオール電化住宅

屋根の取り合いにこれもまた難題で、おまけに玄関側、つまり見付け側になり、みっともない取り付けはダメで、雨じまいも100年はもたないといかん！板金屋さん、瓦屋さんにも、苦勞掛けました。

おかげさまで、雨取り見た目もバッチリで、床も母屋から隠居までフラットになり、ご家族皆さん喜んでもらっています。

by 棟梁

仕上がりましたエコ住宅

苦勞話し

ソーラー発電を効率よく稼働させるために、屋根勾配を6寸にしたため、まともに屋根に登れなかったナ～私の場合足首が変になりましたよ。

by 山下



今話題のソーラー発電

内装で、クロス張りをできるだけ抑え新素材の珪装土を使いました。自分たちで材料を練り、壁に塗りつけまでやったため大変でした。

by 北川



それでは皆さん

よいお年を

<おまけ> 薪ストーブだよ！これぞリサイクル？

